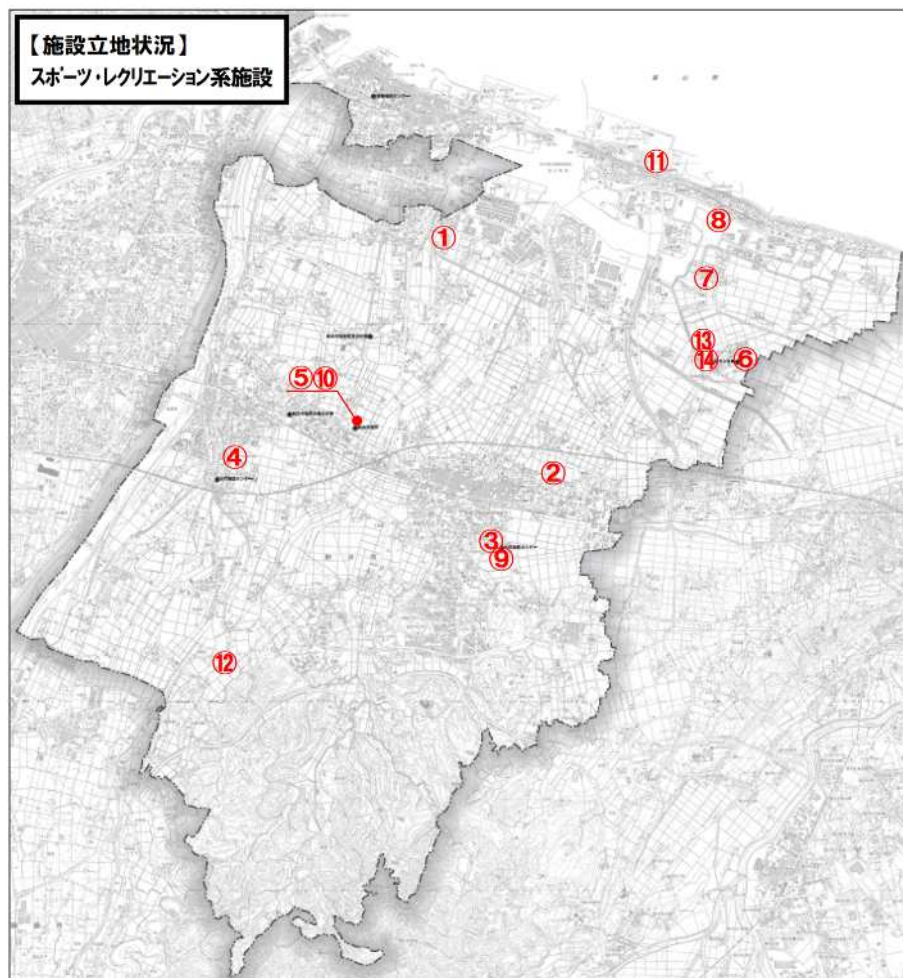


3 スポーツ・レクリエーション系施設

大分類	小分類	対象施設
スポーツ・レクリエーション系 (14)	主要体育館(6)	新湊総合体育館、小杉総合体育センター、小杉体育館、大門総合体育館、大島体育館、下村体育館
	地区体育館(1)	七美体育館
	主要グラウンド(1)	サン・ビレッジ新湊
	野球場(1)	歌の森運動公園野球場
	弓道場(1)	大島弓道場
	プール(1)	海竜スポーツランド
	パークゴルフ場(2)	パークゴルフ南郷、下村パークゴルフ場
	その他スポーツ(1)	下村馬事公園

配置状況



- 新湊総合体育館
- 小杉総合体育センター
- 小杉体育館
- 大門総合体育館
- 大島体育館
- 下村体育館
- 七美体育館
- サン・ビレッジ新湊
(管理棟)
- 歌の森運動公園
野球場
- 大島弓道場
- 海竜スポーツランド
- パークゴルフ南郷
- 下村パークゴルフ場
- 下村馬事公園

施設の役割

本市では、平成 26 年度に策定した「射水市スポーツ推進計画」に基づき、市民がスポーツに親しむ環境づくりや子供たちの体力向上、選手の育成・強化など、スポーツ振興施策を積極的に推進しています。

地域において身近にスポーツを「する」「みる」ための拠点として、公共のスポーツ施設は重要な役割を果たしており、多くの市民に利用されています。

日常的にスポーツに取り組むことは、肥満・生活習慣病の予防や加齢に伴う運動能力の低下の防止、社会生活に必要な運動機能維持・向上を図ることにつながります。

また、競技スポーツの拠点として選手や指導者の育成等、競技力の向上に資するとともに、各種大会などの公式競技会場や広域的な生涯スポーツの拠点として重要な役割を担っています。

老朽化状況と過去の工事等の履歴

対象施設の老朽化状況と過去に実施した主な工事等は、以下のとおりです。

(凡例... A : おおむね健全 B : やや劣化 C : 劣化 D : 著しい劣化)

	施設名	老朽化状況		主な工事等(着工年度)
			特記事項	
1	新湊総合体育館	敷地・地盤	B ・地盤沈下により舗装部に凹みがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・ランニング走路他改修工事(H17) ・非常用照明用蓄電池取替工事(H17) ・公共下水道接続工事(H17) ・大アリーナ煙感知器取替工事(H17) ・空調設備工事(建築主体)(H19) ・空調設備工事(電気設備)(H19) ・空調設備工事(機械設備工事)(H19) ・非常用発電機蓄電池等取替工事(H26) ・2階北側会議室空調機器取替工事(H28) ・新湊テニスコート改修工事(H29) ・監視カメラ設備取替工事(H29) ・トイレ改修工事(H30) ・トレーニング室床改修工事(H31)
		外部	C ・外壁の剥がれ等による雨漏りがある。	
		屋上・屋根	C ・屋上部出入口付近から雨漏りが発生している。	
		内部	B ・一部クラック等がある。	
2	小杉総合体育センター	敷地・地盤	C ・地盤沈下により舗装部に凹みがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・雨漏り補修工事(H17) ・駐車場区画線設置工事(H20) ・屋根防水外改修工事(H22) ・アリーナ監視装置改修工事(H22) ・熱源台数制御装置取替工事(H29) ・温水洗浄便座取付工事(H30)
		外部	C ・外壁の一部に剥がれがある。	
		屋上・屋根	D ・屋上部が原因の雨漏りが複数箇所ある。	
		内部	C ・床面に一部剥がれがある。 ・屋根下部の断熱材が劣化している。	
3	小杉体育館(未耐震)	敷地・地盤	D ・地盤沈下による凹みがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ドア補修工事(H17) ・雨漏り改修工事(H18) ・テラス改修工事(H18) ・1階便所污水管改修工事(H19) ・吸収式冷温水発生機部品取替工事(H19) ・卓球室屋上防水改修工事(H20) ・柔剣道室屋上防水改修工事(H20) ・天井仕上材落下防止ネット設置工事(H20) ・柔剣道室屋上防水改修その2工事(H20) ・給湯用ボイラー取替工事(H24)
		外部	C ・外壁の剥がれ等による雨漏りがある。	
		屋上・屋根	C ・ひび割れ等による雨漏りが発生している。	
		内部	C ・床面に軋み、内壁にひび割れがある。	

	施設名	老朽化状況			主な工事等（着工年度）
				特記事項	
4	大門総合体育館	敷地・地盤	B	・地盤沈下により舗装部に凹みがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットゴールバックボード取替工事(H19) ・アリーナ照明設備改修工事(H19)
		外部	C	・外壁の剥がれ等による雨漏りがある。	
		屋上・屋根	B	・屋上部からの雨漏りがある。	
		内部	C	・床面に軋み、内壁にひび割れがある。	
5	大島体育館	敷地・地盤	B	・地盤沈下により舗装部に凹みがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・談話室整備工事(H17) ・北側駐車場整備工事(H22) ・床養生シート設置工事(H23) ・トレーニング室系統空調機器更新工事(H25) ・会議室・研修室系統空調機器更新工事(H26) ・談話室空調機器更新工事(H28) ・更衣室空調機器更新工事(H28)
		外部	A		
		屋上・屋根	B	・屋上部からの雨漏りがある。	
		内部	A		
6	下村体育館	敷地・地盤	B	・地盤沈下により舗装部に凹みがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・雨漏り改修工事(H18) ・フットサル用防球ネット取付工事(H18) ・空調設備外改修工事(H19) ・床張替改修工事(H19)
		外部	C	・外壁のひび割れ等による雨漏りがある。	
		屋上・屋根	B	・老朽化しているものの、雨漏り等はなし	
		内部	B	・一部内壁にひび割れがある。	
7	七美体育館	敷地・地盤	C	・地盤沈下による亀裂がある。	
		外部	C	・外壁のひび割れ等による雨漏りがある。	
		屋上・屋根	D	・老朽化が著しく、雨漏りが発生している。	
		内部	C	・内壁にひび割れがある。	
8	サン・ビレッジ新湊（管理棟）	敷地・地盤	A		
		外部	B	・外壁の剥がれ等がある。	
		屋上・屋根	A		
		内部	A		
9	歌の森運動公園野球場	敷地・地盤	A		
		外部	B	・一部にひび割れがある。	
		屋上・屋根	A		
		内部	B	・一部にひび割れがある。	
10	大島弓道場	敷地・地盤	A		<ul style="list-style-type: none"> ・安土改修工事(H18) ・公共下水道接続工事(H21)
		外部	B	・射場の折戸の開閉が困難	
		屋上・屋根	A		
		内部	A		

	施設名	老朽化状況		特記事項	主な工事等（着工年度）
11	海竜スポーツランド	敷地・地盤	A		<ul style="list-style-type: none"> ・スクリーヒートポンプ他整備工事(H17) ・ろ過装置減圧弁取付工事(H19) ・プールろ過装置取替工事(H20) ・スクリーヒートポンプ水熱交換器破損復旧工事(H21、H22) ・プールサイド床面改修工事(H22) ・外壁ガラス改修工事(H22) ・給湯設備更新工事(H24) ・屋上手摺及び屋外階段設置工事(H25) ・25mプール昇温用熱交換機整備工事(H25) ・井水槽防水補修工事(H28) ・全自動水質管理装置改修工事(H29) ・シャワー室等内装塗装工事(H29) ・ジャグジー系統塩素滅菌装置取替工事(H30) ・熱源更新工事(R2)
		外部	C	・外壁の剥がれ、クラックがある。	
		屋上・屋根	C	・プール棟から雨漏り等がある。	
		内部	C	・内壁に亀裂等、窓枠からの雨漏りがある。	
12	パークゴルフ南郷	敷地・地盤	A		<ul style="list-style-type: none"> ・倉庫改築工事(H24) ・集水樹改修工事(H30) ・貯留池浚渫工事(H30)
		外部	B	・柱が一部腐食している。	
		屋上・屋根	B	・入口屋根が劣化により破損している。	
		内部	A		
13	下村パークゴルフ場	敷地・地盤	A		<ul style="list-style-type: none"> ・ビオトープ整備工事(H17) ・トイレ設置工事(H20) ・散水栓設置工事(H27)
		外部	A		
		屋上・屋根	A		
		内部	A		
14	下村馬事公園	敷地・地盤	B	・舗装の剥がれがある。	
		外部	B	・一部外壁にひび割れ及び剥がれがある。	
		屋上・屋根	A		
		内部	A		

老朽化状況は、原則として建築基準法第12条の規定による定期調査の結果を参考に記載しています。

施設の課題と今後の方向性

・主要体育館

市内にある6つの主要体育館のうち、小杉体育館（昭和56年度築）、大門総合体育館（昭和57年度築）及び下村体育館（昭和60年度築）は、建築後36年～40年が経過していますが、いずれもこれまで施設の大規模改修工事等を実施していないことから、施設、設備の劣化が進んでいます。特に小杉体育館については、耐震基準を満たしていないという課題があります。

新湊総合体育館（昭和61年度築）は、建築後35年が経過し、各所に経年劣化が見受けられます。

小杉総合体育センター（平成4年度築）は、各所に経年劣化が見受けられ、外壁、内壁の亀裂等の劣化による雨漏り等が発生しています。

大島体育館は（平成12年度築）は、おおむね健全な状況にあります。

再編方針では、6 体育館を新湊総合体育館と小杉総合体育センターの 2 体育館に集約する方針を示しています。その場合、利用者（令和元年度利用者数：小杉 101,787 人、大門 79,883 人、大島 84,004 人、下村 14,109 人）の受け皿が必要になります。さらには、それぞれの体育館が総合型地域スポーツクラブの拠点となっていることから、施設を廃止する場合、総合型地域スポーツクラブの統合などが必要となります。

また、存続施設の大規模改修や改築には多額の財源が必要であり、公民連携（PPP/PFI 手法）による施設整備等についても、検討を進める必要があります。

- ・地区体育館

地区体育館である七美体育館（昭和 57 年度築）は、老朽化が著しいことに加え、利用者は年々減少（平成 26 年度：5,859 人 令和元年度：3,498 人）しており、令和 3 年度末を目途に廃止を検討します。

- ・サン・ビレッジ新湊（管理棟）

サン・ビレッジ新湊（管理棟）は、平成 8 年度建築と比較的新しいものの、利用者数が減少（平成 26 年度：12,546 人 令和元年度：9,681 人）しており、地元住民の利用が中心となっています。今後の管理については、地元の海老江地域振興会への移管を検討します。

- ・歌の森運動公園野球場

歌の森運動公園野球場は、建築後 25 年が経過していますが、これまでに大きな工事は実施していません。必要に応じて改修を行い、適切な維持保全を図ります。

- ・大島弓道場

大島弓道場は、建築後 28 年が経過していますが、これまでに大きな工事は実施していません。全国の自治体では体育館に併設している弓道場もあることから利用状況を見ながら拠点体育館への移転・併設の可能性を検討します。

- ・海竜スポーツランド

海竜スポーツランドは令和 2 年度に熱源機械の更新工事を行うなど、必要な改修を行ってきました。また、堀岡小学校の学校プールとしての役割を担っていることから引き続き適切な維持管理に努めます。

具体的な対策と実施時期

【施設概要の凡例】

- ・経過年数：令和3年4月1日時点の経過年数
- ・構造：S（鉄骨造） R C（鉄筋コンクリート造） S R C（鉄骨鉄筋コンクリート造） W（木造）
- ・耐用年数：「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」（昭和40年大蔵省令第15号）で、構造や用途によって定められている耐用年数に基づき市の固定資産台帳に記載したものの
- ・その他：令和元年度実績（稼働率：利用時間 / 利用可能時間）

施設名	施設概要				実施時期	短期					
	年度	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)					
3 小杉体育館	建築年度	昭和56 (1981)	延利用者数	101,787人	経過年数	築後40年					
	改修年度	—	維持管理費	21,538千円	取組内容	他施設への機能集約や 民間参入の可能性の調査・検討					
	経過年数	40	維持管理費/ 延利用者数	212円/人							
	構造/ 耐用年数	SRC/47年	稼働率	49.2%							
生涯学習・スポーツ課	延床面積	4,290.00㎡	避難所収容 可能人数	1,502人	概算事業費						
4 大門総合 体育館	建築年度	昭和57 (1982)	延利用者数	79,883人	経過年数	築後40年					
	改修年度	—	維持管理費	12,609千円	取組内容	他施設への機能集約や 民間参入の可能性の調査・検討					
	経過年数	39	維持管理費/ 延利用者数	158円/人							
	構造/ 耐用年数	SRC/47年	稼働率	38.0%							
生涯学習・スポーツ課	延床面積	3,213.87㎡	避難所収容 可能人数	1,124人	概算事業費						
6 下村体育館	建築年度	昭和60 (1985)	延利用者数	14,109人	経過年数					築後40年	
	改修年度	—	維持管理費	11,211千円	取組内容	他施設への機能集約や 民間参入の可能性の調査・検討					
	経過年数	36	維持管理費/ 延利用者数	795円/人							
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	29.8%							
生涯学習・スポーツ課	延床面積	1,225.00㎡	避難所収容 可能人数	428人	概算事業費						
1 新湊総合 体育館	建築年度	昭和61 (1986)	延利用者数	113,042人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	41,602千円	取組内容	実施設計・大規模					
	経過年数	35	維持管理費/ 延利用者数	368円/人							
	構造/ 耐用年数	SRC/47年	稼働率	29.3%							
生涯学習・スポーツ課	延床面積	8,846.02㎡	避難所収容 可能人数	3,001人	概算事業費					2,786百万円	
2 小杉総合体育 センター	建築年度	平成4 (1992)	延利用者数	94,816人	経過年数	築後30年					
	改修年度	—	維持管理費	25,297千円	取組内容						
	経過年数	29	維持管理費/ 延利用者数	267円/人							
	構造/ 耐用年数	SRC/47年	稼働率	47.4%							
生涯学習・スポーツ課	延床面積	6,762.00㎡	避難所収容 可能人数	2,355人	概算事業費						
5 大島体育館	建築年度	平成12 (2000)	延利用者数	84,004人	経過年数						
	改修年度	—	維持管理費	17,952千円	取組内容	他施設への機能集約や 民間参入の可能性の調査・検討					
	経過年数	21	維持管理費/ 延利用者数	214円/人							
	構造/ 耐用年数	RC/47年	稼働率	36.3%							
生涯学習・スポーツ課	延床面積	3,966.00㎡	避難所収容 可能人数	1,388人	概算事業費						
7 七美体育館	建築年度	昭和57 (1982)	延利用者数	3,498人	経過年数	築後40年					
	改修年度	—	維持管理費	309千円	取組内容	機能を 移転後廃止					
	経過年数	39	維持管理費/ 延利用者数	88円/人							
	構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	11.3%							
生涯学習・スポーツ課	延床面積	499.67㎡	避難所収容 可能人数	174人	概算事業費		11百万円				

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
		耐用年数			築後50年			体育館6館 2館 大規模修繕をしておらず老朽化が進んでいる。他施設へ機能集約や民間への譲渡を検討し、困難な場合は大規模改修が必要になった時点で廃止・解体する。民営化の場合、引受法人の確保が課題
		民営化又は機能を移転後廃止						
			耐用年数			築後50年		体育館6館 2館 大規模修繕をしておらず老朽化が進んでいる。他施設へ機能集約や民間への譲渡を検討し、困難な場合は大規模改修が必要になった時点で廃止・解体する。民営化の場合、引受法人の確保が課題
			民営化又は機能を移転後廃止					
						耐用年数		体育館6館 2館 大規模修繕をしておらず老朽化が進んでいる。他施設へ機能集約や民間への譲渡を検討し、困難な場合は大規模改修が必要になった時点で廃止・解体する。民営化の場合、引受法人の確保が課題
						民営化又は機能を移転後廃止		
築後40年							耐用年数	体育館6館 2館 体育館機能の集約先として大規模改修を実施
改修								
						築後40年		体育館6館 2館 体育館機能の集約先として大規模改修等を実施
実施設計・大規模改修等								
2,130百万円（改修の場合） 3,170百万円（増築・改修の場合）								
				築後30年				体育館6館 2館 他施設へ機能集約や民間への譲渡を検討する。
						築後50年		

射水市公共施設個別施設計画

	施設名	施設概要				実施時期 年度	短期					
							R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
8	サン・ビレッジ 新湊(管理棟)	建築年度	平成8 (1996)	延利用者数	9,681人	経過年数						
		改修年度	—	維持管理費	6,308千円	取組内容						
		経過年数	25	維持管理費/ 延利用者数	652円/人							
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	5.7%							
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	299.75㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
9	歌の森運動 公園野球場	建築年度	平成8 (1996)	延利用者数	7,480人	経過年数						
		改修年度	—	維持管理費	8,817千円	取組内容						
		経過年数	25	維持管理費/ 延利用者数	1,179円/人							
		構造/ 耐用年数	RC/50年	稼働率	—							
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	823.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
10	大島弓道場	建築年度	平成5 (1993)	延利用者数	11,920人	経過年数			築後30年			
		改修年度	—	維持管理費	8,022千円	取組内容			拠点体育館への 移転・併設の可能性を 検討			
		経過年数	28	維持管理費/ 延利用者数	673円/人							
		構造/ 耐用年数	S/34年	稼働率	—							
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	801.20㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
11	海竜スポーツ ランド	建築年度	平成10 (1998)	延利用者数	88,727人	経過年数						
		改修年度	—	維持管理費	62,981千円	取組内容						
		経過年数	23	維持管理費/ 延利用者数	710円/人							
		構造/ 耐用年数	RC/38年	稼働率	—							
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	3,397.27㎡	避難所収容 可能人数	1,123人	概算事業費						
13	下村パーク ゴルフ場	建築年度	平成11 (1999)	延利用者数	40,458人	経過年数						
		改修年度	—	維持管理費	16,341千円	取組内容						
		経過年数	22	維持管理費/ 延利用者数	404円/人							
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	—							
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	529.47㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
12	パークゴルフ 南郷	建築年度	平成19 (2007)	延利用者数	29,809人	経過年数		耐用年数				
		改修年度	—	維持管理費	13,577千円	取組内容						
		経過年数	14	維持管理費/ 延利用者数	455円/人							
		構造/ 耐用年数	W/15年	稼働率	—							
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	286.39㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
14	下村馬事公園	建築年度	平成7 (1995)	延利用者数	5,302人	経過年数				築後30年		
		改修年度	—	維持管理費	4,144千円	取組内容				在り方検討		
		経過年数	26	維持管理費/ 延利用者数	782円/人							
		構造/ 耐用年数	W/17年	稼働率	—							
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	766.99㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費						
—	(仮称) フットボール センター	建築年度	令和3 (2021)	延利用者数	—	経過年数						
		改修年度	—	維持管理費	—	取組内容	整備					
		経過年数	0	維持管理費/ 延利用者数	—							
		構造/ 耐用年数	S/38年	稼働率	—							
	生涯学習・スポーツ課	延床面積	579.00㎡	避難所収容 可能人数	—	概算事業費	1,635百万円					

注：各工事等の実施時期や内容は、現在想定される目安であり、今後の社会経済情勢等の変化や総合計画等の見直し等により、大きく変動する可能性があります。また、概算事業費は、同種工事の直近の単価等を基に機械的に試算したものであり、財政見通し等との整合を図ったものではありません。

中期（前半）			中期（後半）					特記事項
R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)	
築後30年								地元の海老江地域振興会への移管を検討する。
地域への管理移管を検討								
築後30年								存続し、機能を維持していく。
				実施設計・大規模改修				
				259百万円				
	耐用年数						築後40年	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点体育館へ機能移転後廃止 ・大規模改修して存続（大規模改修の場合は令和10年度を目途に実施：概算事業費 172百万円）
		築後30年						存続し、機能を維持していく。 （堀岡小学校プールとしての役割を担っている。）
	実施設計・大規模改修							
	1,070百万円							
			築後30年					実施設計・大規模改修
						実施設計・大規模改修		
						114百万円		
	築後20年							実施設計・大規模改修
		実施設計・大規模改修						
		41百万円						
								公共がサービスを提供していくことの必要性について見直しの余地があることから、存廃を含めた在り方を検討する。
					築後10年			芝の更新
						芝の更新		
						200百万円		

現在建設中のフラワーパーク沖塚原パークゴルフ場は、都市公園条例に基づく公園内施設であることから、本計画の対象外としています。

